

鳥取県オリジナル品種「とっておき」はこうして生まれた！

「とっておき」開発ストーリー

鳥取県は冬場にくもりが多く日照が少ないため、これまでの主力品種「章姫」など、作られる品種には限りがありました。そこで鳥取県園芸試験場では1996年より、鳥取の気象条件に合う、味のよい新品種を作ろうと開発を始めました。

約20年間、毎年1000株以上を育成・選抜した結果、2018年に鳥取県オリジナル新品種「とっておき」が誕生しました。鳥取県だけでしか作られない「とっておき」は、生産量がまだ少ない希少品種。見かけたらぜひ食べてみてくださいね♪



上品な甘さ、
ほどよい酸味、
華やかな香りさ
ぜひお楽しみ
下さい♪

「とっておき」と出会うには？

- 主な出荷時期は12月～5月頃
- 県内の直売所やスーパーの果物売り場へ！

このイラストが目印♪

美味しいいちごで、なんでもない一日を
とっておきな一日に♪

